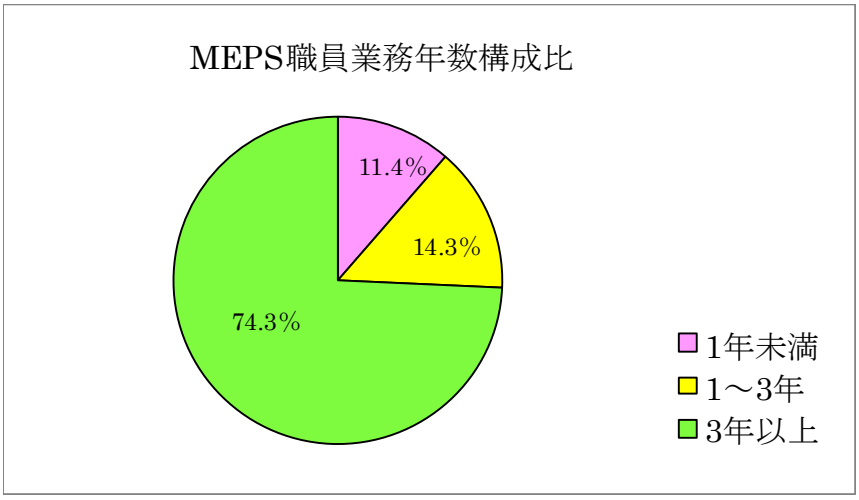
資料３－１
（第 46 回監視円卓会議）

前回監視円卓会議での課題に対する報告

作業従事者の業務年数及び教育訓練について

MEPS 職員の業務（入社）年数　　H31.1.1 現在

	１年未満	１年から３年未満	３年以上	合計
人　数	２７名	３４名	１７６名	２３７名
構成比	１１．４％	１４．３％	７４．３％	―



北海道 PCB 処理事業所での労働災害と業務年数

発生年月日	施　設	事　　象　　名	事象区分	業務経験
2019.1.8	当初施設	第 2TCB 除去塔塔底ポンプ吸込みバルブ吸込みバルブ開放操作中に指を切傷	区分Ⅳ不休災害	6 年
2018.7.27	当初施設	車載トランス TM-2 ひし形フランジ部から液が吹出し	搬入物劣化による被液事象	9 年
2016.12.6	当初施設	非常用発電機室メンテナンス用扉による左手指 3 本の打撲	区分Ⅳ不休災害	7 年
2015.4.8	増設施設	暖房用真空温水機内部確認中のダストによる両眼の受傷	区分Ⅳ不休災害	4 年
2013.3.14	当初施設	計器用変成器上蓋切断作業における右手人差し指指尖部の損傷	区分Ⅲ不休災害	3 年
2009.2.25	当初施設	コンデンサ蓋解体時の右手甲部の切創	区分Ⅳ不休災害	2 ヶ月
2009.2.10	当初施設	コンデンサ手解体素子取り出し時右手掌座裂創	区分Ⅳ不休災害	2 年
2008.9.22	当初施設	大型蓋切断時右手薬指挫傷	区分Ⅳ不休災害	2 ヶ月

※操業開始　　当初　2008 年 6 月 6 日、増設　2013 年 10 月 9 日

運転会社における安全確保のための教育

１．新人教育

１）教育の内容等について

運転会社（室蘭環境プラントサービス(株)、以下「MEPS」という。）においては、新規採用者に対し、社内で教育計画を立て一定期間教育を実施し、現場に配属しています。

２）教育期間について

・研修期間３ヶ月

・3ヶ月後に見極め（習熟度評価）を実施。不合格であれば合格するまで１ヶ月ごと追加教育を実施しています。

２．運転会社（ＭＥＰＳ）運転員

１）習熟度の評価

運転会社では、毎年プラント設備能力・環境保全性能・作業環境性能を十分に発揮できるよう運転員に技能習熟度評価を実施し、その結果を JESCO に報告しています。

評価対象	（当初施設） ・受払グループ ・トランス解体班 ・コンデンサ解体班 ・液処理グループ ・操業技術グループ ・分析グループ	（増設施設） ・受払グループ ・前処理グリー婦 ・溶融グループ ・分析グループ
評価時期 ① 各班長、班員および搬送関係の評価時期（毎年実施し JESCO に報告） ② 配属先異動後の評価（異動３ヶ月後）		
評価方法 評価方法は１～５の５段階評価 但し、５段階中評価２以下の場合は単独作業は行わせてはならず 評価３以上になるまで再評価を継続する ② 運転期間中の習熟度評価 ② 特別な業務としての評価		

２）資格取得の推進

運転会社では、業務の遂行に必要な資格取得を推進しており、この資格取得の過程で、業務遂行に必要な知識・技術の向上を図っています。